

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 国語 科目 国語表現

教 科： 国語 科 目： 国語表現 単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年 441 組～ 445 組

教科担当者：（ 441～444組：小澤 市川 岩崎 ） （ 445組：森 田海

使用教科書：（ 国語表現（大修館書店）、トリプルアプローチ字義で覚える常用漢字（浜島書店）、改訂新版最新 ）
（ 国語便覧（浜島書店）、志望理由書・自己PR文短期完成ノート（第一学習社）

教科 国語 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 国語表現 の目標： 国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	・	聞	書	読				
1 学 期	言葉と出会う 【知識及び技能】 漢字や慣用表現を正しく使う。 【思考力、判断力、表現力等】 表記の決まりを意識し、正しく書く。 【学びに向かう力、人間性等】 長すぎる文を避け、わかりやすい文にしようとしている。	・言葉と表記、整った文を書く、相手に応じた言葉遣い、わかりやすい文を書く、文のつなぎ方 ・国語必携パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店） ・一人1台端末の活用・・・日本語の誤用についてインターネットで情報収集する。					○				11
	伝える、伝え合う 【知識及び技能】 読点を適切に打ち、あいまいな文を避けることの大切さを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 取り上げる内容は話し方を工夫して、わかりやすく発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーションの楽しさを知り、積極的にコミュニケーションに取り組む姿勢をもつ。	・自己紹介ゲーム、言葉のストレッチ体操、絵や写真を見て書く、マイニュース記事を書く ・国語必携パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店） ・一人1台端末の活用・・・絵や写真、ニュースをインターネットで検索する。					○		○	○	7
	自己PRと面接 【知識・技能】 志望先についての情報を適切な方法で集める。 【思考・判断・表現】 事実やできごとをふまえて、効果的な自己PRをする。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組む。	・自分を見つめて、効果的な自己PR、将来の自分を考えよう、志望理由を書く、自己推薦書や学修計画を書く、面接にチャレンジ、グループディスカッションをしよう ・国語必携パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店）、志望理由書・自己PR文短期完成ノート（第一学習社）					○			○	16
	表現を楽しむ 【知識及び技能】 ほかの人の話をよく聞き、その趣旨や価値を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 課題を解決するために、建設的に話し合う。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に話し合いに参加し、他者の意見を尊重しつつ自分の意見を適切に述べようとする。	・言葉で遊ぶ、無人島で生き残れ ・国語必携パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店）					○			○	8

2 学 期	小論文・レポート入門 【知識及び技能】 小論文の基本的な書き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 意見を筋道を立てて書く。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマをもとに発想を広げて小論文を書こうとする。	・小論文とは何か、反論を想定して書く、文章を読み取って書く、統計資料を読み取って書く、発想を広げて書く、レポートを書く、論文を書くために ・国語必修パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店） ・一人1台端末の活用・・・小論文のテーマ決めてAIを活用して発送を広げたり、文章のたたき台を作る。			○ ○	【知識・技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。〔A(1)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。〔A(1)イ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。					17
	会話・議論・発表 【知識及び技能】 場面にふさわしい言葉遣いを考える。 【思考力、判断力、表現力等】 聞き手の興味を引くような工夫をして、わかりやすく発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いのステップを意識しながら話し合いに参加し、建設的な議論になるように協力し合う。	・相手や場面に応じた会話、建設的な議論の進め方、スピーチをしよう、プレゼンテーションの工夫 ・国語必修パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店） ・一人1台端末の活用・・・AIを活用してスピーチ文やプレゼンテーションを作成する。			○	【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。〔A(1)エ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。				○ ○ ○	16
	メディアを駆使する 【知識及び技能】 相手に応じた適切な言葉遣いや応答のしかたを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 相手や目的に応じて適切な形式を選び、通信文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組む。	・通信文を書き分ける、電話を使いこなす、電子メールを活用しよう、ネット社会との付き合い方、ネットを活用した情報収集、メディアと情報 ・国語必修パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店） ・一人1台端末の活用・・・電子メールの作成、プレゼンテーションの作成。			○	【知識・技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文などの形式的違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事実を的確に描写したり説明したりするなど、表現のしかたを工夫している。〔B(1)オ〕 ・「書くこと」において、紹介、連絡、依頼などの実務的な手紙や電子メールを書いている。〔B(2)エ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。				○ ○ ○	13
3 学 期	読書のひろば 【思考力、判断力、表現力等】 聞き手を意識し、登場人物の心情や情景が思い浮かぶような表現のしかたを工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 読書に興味をもち、意欲的に読書に取り組む。	・読書への誘い、ブックガイド読書の魅力再発見、ビブリオバトルをしよう、リーダーズシアターを開こう、リーダーズシアター場面集、図書館をもっと身近に ・国語必修パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店）			○	【知識・技能】 ・朗読劇で用いる語句を正しく理解し、自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、表現を工夫して効果的に伝え合う内容を検討している。〔A(1)ア〕 ・「話すこと・聞くこと」において、朗読劇での観点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価するとともに、自分の表現のしかたを豊かにしている。〔A(1)オ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・朗読劇に関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。				○ ○	14
	表現を楽しむ 【知識及び技能】 接続表現や順序を表す言葉などを効果的に用いる。 【思考力、判断力、表現力等】 読者を意識して、物事の手順をわかりやすく書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 説得力のある主張をするために、必要な情報を集めたり、構成や説明資料を工夫したりする。	・日常生活の正しい過ごし方、魅力的なポスターを作ろう、「わが町自慢」のパンフレット作り、働く人にインタビュー、たほいやゲームをしよう、みんなで作ろう国語辞典、「私の虫類図譜」を作ろう、エッセイを書こう、演説合戦にチャレンジ、こちら悩みごと相談室、開廷！模擬裁判 ・国語必修パーフェクト演習（尚文出版）、字義で覚える常用漢字（浜島書店）			○ ○ ○	【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手を楽しませるよう、さまざまなエッセイを参考にしながら適切な題材を決め、文章の構成や展開を工夫している。〔B(1)ウ〕 ・「書くこと」において、読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。〔B(1)カ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・エッセイを書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。				○ ○ ○	12
										合計	114